

(所信表明について)
 具体的な将来像を示し、
 本当の南島原市の経営者になってほしい

市長 次年度以降、具体策を示す。



南島原市デマンド型乗合タクシー実証運行について

南島原市デマンド型乗合タクシー実証運行について

議員 なぜ今回、西部4町、加津佐、口之津、南有馬、北有馬なのか伺う。

市長 高齢化率が高い西部地区において先行実証することとした。

議員 現段階でどのくらいの利用者があるか。

地域振興部長 4町2つのエリアで利用者の登録が約500人。目標はエリア内65歳以上の人口の1割の800人。

議員 1日当たり20人ぐらいい利用か。PRが足りな

いのでは。早急に市民の皆さんの足となるような乗合タクシーになってほしい。

市長 早い時期に東部地域も取り組んでいく考えはある。

議員 東部西部関係なしに南島原市民なんだから、重々考えて早急に実施していただきたい。

防災について

議員 本年度危険箇所の点検を行ったのか。

市長 警察、消防署と、3か所巡視を行った。

議員 学校を交えた中で安全対策は。

教育長 通学や地域の危険箇所について、学校PTAで協力して事故防止の対応を講じている。

議員 市民の安全対策の防犯カメラの設置は。

市長 今後十分検討していかなければならないと思う。

議員 堂崎小学校体育館の避難道路の幅は。

建設部長 緊急防災・減災事業について、南島原市の避難施設となっている体育館について採択要

件に見合うか、長崎県と確認協議している。

議員 市道平野横線、白崎東線、改修事業の進捗状況は。

建設部長 年内に関係者に向けた説明会を予定。

所信表明について

市長 事業化に向けた検討を進めている。次年度以降、具体策を示す。

議員 市長が挙げる住みよいまち、住み続けたいまちとは、一貫してグラウンドデザインが見えない。具体的な将来像を自ら示してほしい。本当の南島原市の経営者になってほしい。どうしたら南島原市が明るい未来になるのか、市民一丸となって考え、行動していけるように。

その他の一般質問あり



堂崎小学校体育館の避難道路

障がい者専用駐車スペースについて

福祉保健部長 県と連携をしながら力を入れていく。



井上修一 議員

障がい者専用駐車スペースについて

議員 障がい者専用駐車スペースに、一部の健常者の心無い駐車が後を絶たない。その対策として、より明確に啓発を目的としたパーキングパーミット制度があるが、本市の取組はどのようになっていくのか。

市長 その制度の利用証をこれまで約900人に交付している。

議員 利用できる駐車場に表示すべきである、パーキングパーミット制度の緑のステッカーはどうなっているのか。

総務部長 確認して、そ

ういう表示を取り付けていけるよう進めていきたいと考えている。

道路管理について

議員 道路標識、市の案内板など、木々で見えない所や路肩の白線が消えている所があるが、市の管理はどのようになっていくのか。

建設部長 市におきまして、業務中に気づいた際にはそれぞれの管理者へ報告をしている。また、市道についてはその補修や伐採も、道路パトロールがいるので実施しているところである。

議員 2〜3年もそのまま改善されない所もあり、特に三県架橋の看板については、熊本地震によって重要性が再認識されたとのことなので、早めの対応をお願いしたい。

市長 三県架橋の話だが、熊本地震の経験を踏まえて、その必要性を重要視し、毎年3県合同で運動をしている。今年度も長島町で大会が行われ

るが、議員の皆様方にも応援していただき、一緒に実現に向けてやっていきたいと思っている。

マイナンバーカードについて

議員 マイナンバーカードの普及率はどのようになっていくのか。

市民生活部長 マイナンバーカードの交付率は、本年8月末現在、南島原市が38・7%、全国では47・4%となっている。

議員 普及率が低いと、市にとって地方交付金などマイナスになりかねないので、より一層の努力をお願いしたい。

その他の質問

・地域防災計画
 ・(避難所トイレについて)



パーキングパーミットステッカー

